



平成 20 年 11 月 17 日

各 位

会 社 名 旭 テ ッ ク 株 式 会 社
 代 表 者 名 執 行 役 社 長 石 井 英 夫
 (コード番号 : 5606 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 経 理 部 長 小 谷 野 義 雄
 (TEL 0537-36-3103)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 23 日に公表しました連結業績予想及び個別業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)
 (単位 : 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 5 月 23 日発表)	146,700	1,400	△4,300	△5,700
今回修正予想 (B)	137,674	△202	△5,562	△12,292
増減額 (B-A)	△9,026	△1,602	△1,262	△6,592
増減率	-6.2%	-	-	-
(ご参考) 前年同期実績	161,269	3,144	△3,000	△2,798

2. 個別業績予想数値の修正

平成 21 年 3 月期第 2 四半期個別累計業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)
 (単位 : 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 5 月 23 日発表)	24,800	500	200	100
今回修正予想 (B)	24,811	1,297	1,015	728
増減額 (B-A)	11	797	815	628
増減率	0.0%	159.4%	407.5%	628.0%
(ご参考) 前年同期実績	24,384	402	134	256

3. 修正の理由

(1) 当第 2 四半期累計期間について

連結の業績予想については、売上高は日本国内における新興国向けトラック・建設機械部品の輸出需要の増加はあったものの、北米における自動車需要の落ち込みにより前回予想を下回る見込みとなりました。営業利益及び経常利益につきましても、原材料価格の高騰や北米市場の需要減少の影響が大きく、また為替差損が増加したことにより、前回予想を下回る見込みです。当期純利益は社債の債務

免除益や退職給付引当金の戻り益があるものの、メタルダイン社の北米工場の閉鎖による資産評価損 35 億 18 百万円及びシャシー部門ののれんの再評価をして減損損失 58 億 54 百万円を計上したことにより、前回予想を下回る見込みとなりました。

個別の業績予想については、売上高が日本国内における新興国向けトラック・建設機械部品の輸出需要の増加がまだ堅調であったこともあり、また販売価格の改定及びコスト削減に取り組んだことにより、営業利益、経常利益、当期純利益とも前回予想を上回る見込みとなりました。

以上の理由により、前回予想を上記の第 2 四半期連結及び個別業績予想のとおり修正させていただきます。

(2) 通期業績予想について

通期業績予想につきましては、現在集計作業を進めており、平成 20 年 11 月 27 日の第 2 四半期決算発表時にお知らせする予定です。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上